

yTL コマンド (TL 直接書き込み)

[書式]

yTL<op>,<data>[,<ch>,<port>]

OPM の TL を直接書き込みます。

PSG トランクで使用する場合は <port> を指定してください。

VOP コマンドでも各オペレータの TL は操作可能です。相対変化なども記述しやすいので、VOP コマンドの使用を推奨します。

<op>

値を書き込むオペレータ番号です。設定範囲は 1 ~ 4 で、ビット指定ではありません。

<data>

書き込む値です。設定範囲は 0 ~ 255 ですが、2進数で指定すると便利です。

<ch>

OPM のチャンネル番号 (0 ~ 7) です。省略時はトランク依存となります。

<port>

1=OPM#1、2=OPM#2 です。省略時はトランク依存となります。

bit 7	bit 6	bit 5	bit 4	bit 3	bit 2	bit 1	bit 0
-	TL	--	--	--	--	--	--

関連

OPM 音色パラメータ直接設定, #OP REV ヘッダ, VOP コマンド, y コマンド, z コマンド, 数値表現について